

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年1月14日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【発電所構内の電気絶縁油貯蔵タンクエリアにおける電気絶縁油(低濃度のPCBを含む)の漏えいについて】 協力企業作業員が、2日に1回の定期巡視中に電気絶縁油貯蔵タンクエリアにおいて、電気絶縁油貯蔵タンク油面計付近から電気絶縁油が漏えいしていることを確認。 当該油面計の元弁を閉止し、漏えいは停止。 漏えいした電気絶縁油はタンクエリアの堰内にとどまっており、外部への流出はない。 富岡消防署より「危険物漏えい事象」と判断。 堰内に漏えいした電気絶縁油については回収を行い、適切に保管済み。 電気絶縁油には低濃度のPCB※が含まれていることから、今後、処分方法を検討し、適切に処分を行う予定。 今後、電気絶縁油が漏えいした原因を調査し、再発防止対策を講じる予定。 ※ PCB: ポリ塩化ビフェニル化合物</p>	GⅢ	1月8日
2	<p>【地下水バイパス揚水受タンク(C)の水位計の不具合について】 当直員が地下水バイパス揚水受タンク(C)の水位異常を知らせる警報が複数回発生したことを確認。 現場にて揚水受タンク(C)の漏えい等の異常なしを確認。 揚水受タンク(C)については地下水受入を中止。 地下水の受入については、他のタンクにて可能なため影響なし。 今後、水位計の点検を実施。</p>	GⅢ	1月7日
3	<p>【協力企業作業員のガラスバッジの一時不携帯について】 協力企業作業員が、5、6号機中央制御室へ鍵を返却時、金属探知受検のため、ガラスバッジ、電子式線量計、立入許可証を首から外した際、ガラスバッジをケースごと紛失。 協力企業作業員はガラスバッジ紛失に気付かず(電子式線量計は携帯)構内休憩所へ移動。 その後、当社社員がガラスバッジを発見し入退域管理棟でガラスバッジを受け取ったが、金属探知受検後、ガラスバッジを受け取るまでの間がガラスバッジ一時不携帯となった。 ガラスバッジと立入許可証は別々のケースとなっており、紛失に気付かなかったと推定されることから、ガラスバッジと立入許可証を一つのケースに収納することを検討。 今後、当該協力企業は作業員に対し再教育を実施予定。</p>	GⅢ	1月12日
4	<p>【委託警備員の全面マスクのフィルター外れについて】 4号機カバーリング建屋巡視中の委託警備員が、全面マスクのフィルターを発見。 調査の結果、前直の委託警備員が全面マスク右側フィルターの外れに気が付かないまま巡視をしていたと判明。巡視後の汚染検査所での身体サーベイでは異常なし。 翌日、全面マスクのフィルターが外れた委託警備員について、顔面サーベイおよび放射性内部取り込みを確認するためホールボディカウンターを実施し、異常なしを確認。 今後、原因調査、再発防止対策を検討。</p>	GⅢ	1月9日